

はこめ

広島県立図書館が事務局を務める広島県読書推進運動協議会は、毎年、児童生徒の皆さんを対象として読書を推奨するポスターを作成しており、本年度は、高校生向けお薦め本のポスター「イチオン読書」を発行し県内の高等学校等に送付しました。



なぜ「ポスター」なのかと申しますと、ポスターであれば、普段から本をよく読む生徒だけでなく、あまり本を読まない生徒も目にする機会があり、是非、それをきっかけに本を読んでみようという気持ちになってほしいと考えているからです。

今回の内容は、生徒の関心の高い友情・恋愛・成長といった10代の抱える悩みを扱った本や読んで笑える本等バラエティに富んだ本を紹介しています。また、著者は、広島東洋カープの前田健太投手や女優の綾瀬はるかさん等広島にかかわりのある人やお笑い芸人ピースの又吉さん等、話題の芸能人が書いた本も取り上げています。

また、紹介文のほかその本の「イチオン」の部分を用いしその掲載ページを記載することで、該当の箇所を探してみたいかなるような工夫もしています。

今後、生徒の皆さんに本を紹介する際の参考にしてください。

広島県立図書館長

学校図書館の「資料の収集」のポイントについて御説明します。

◎ 「収集について考える前に…」

現状把握

- 1 現在の蔵書をチェックする。(例 蔵書が古くないか。蔵書構成のバランスが取れているか。)
- 2 今後も蔵書として所蔵しておくべきものを明確にし、適切に除籍を行う。

基準の検討

- 1 「収集方針」・「選定基準」等の策定
- 2 特に留意して収集したい分野・資料等の検討

参考
「全国学校図書館協議会図書選定基準」

資料の選定

授業・行事等学校教育活動に資する資料	生徒・職員の興味・関心に応える資料	図書館運営上必要な資料	基本的な参考図書(辞書・事典類)	進路等を考えるための資料	郷土に関する資料 自校で作成した資料
--------------------	-------------------	-------------	------------------	--------------	-----------------------

Q:何を基に、選定を行ったらよいでしょうか?

A:参考までに、目録・書評等、選定の基になるツールを御紹介します。

<資料>

『学校図書館基本図書目録』・『学校図書館速報版』公益社団法人全国学校図書館協議会、『ヤングアダルト図書総目録』ヤングアダルト図書総目録刊行会

『ダ・ヴィンチ』メディアファクトリー 芸能人のお薦め本等を掲載

<インターネット>

HonyaClub <http://www.honyaclub.com/shop/> 「朝刊で紹介された本」、「みんなで作る本棚」(新生活に役立つ本・本の旅等アンケートによる本のリスト)等
新書マップ:テーマで探す新書ガイド <http://shinshomap.info/> キーワード又は文章で検索し、関連テーマの新書を表示

岡山県高校図書館司書部会 <http://okayama-hslibrary.com/> 「司書のオススメ本」等

広島県立図書館青少年のページ <http://www.hplibra.pref.hiroshima.jp> 「中学生・高校生のための仕事・就職案内」「お悩みサポーター」等

Q:文学作品を選ぶのに迷うのですが…。

A:文学作品を評価する観点として、例えばこんなものがあります。

- ・ 内容や主題に獨創性があるか。
- ・ 状況の中で登場人物たちは生き生きしているか。
- ・ 最初の数ページで読者の注意をひきつけられる本か。
- ・ その本はくどくどした描写を避けているか。等

参考「全国学校図書館協議会図書選定基準」, 「ヤングアダルト向け文学の評価方法」『ヤングアダルト・サービスの秘訣:公共図書館ジェネラリストへのヒント』日本図書館協会 2004 付録F 等

<選定の基準(例)>

「①生徒に読んでほしい読み継がれた本②生徒にとっての旬の本③授業に使う本④様々な分野の入り口となる魅力ある本を入れています。」東京学芸大学附属世田谷中学校学校図書館司書村上恭子さん

<収集のポイント>

- リクエスト等も参考にして購入候補リストを作成する。
- 予算や特に留意して補充すべき分野を考慮して、数年計画を立てる。等

編集後記

「ティーンエイジャーは最後には子どもから大人への変身をやりとげなければならない。」…。

これは、公共図書館が行っている、主として青少年に対する図書館サービス(ヤングアダルトサービス)の基本的な考え方を示した本の一節です。広島県立図書館では、「彼ら」が身に付けるべき「職業」「自己アイデンティティ」「情緒的,社会的,知的成熟」等のために必要な情報を届けることを念頭に置いて、資料を収集するとともに各種の行事を行っています。

ちなみに、「全国学校図書館協議会図書選定基準」には、選定する図書の「一般基準」として、「学校における教育課程の展開に寄与し、児童生徒の学習活動や健全な教養・レクリエーションに役立つものであるか。」と示されています。公共図書館も、学校図書館と同様に成長段階にある子供達を支援するという方向性を目指しています。(事業課)

参考『ヤングアダルトに対する図書館サービス方針第2版』ヤングアダルトサービス協会/著 ヤングアダルト・サービス研究会/訳 日本図書館協会 1999

「人生訓」の本を集めたコーナーを設けています。

